

PCAN-RS-232

RS-232 - CAN のプログラマブル コンバータ

PCAN-RS-232 はRS-232とCANの間の通信をするプログラマブル・モジュールです。データ・トラフィックの変換はNXP LPC211シリーズのマイクロコントローラを介して行われます。

提供されるライブラリと (C/C++のGNUコンパイラ・コレクションGCCを含んだ) Yagarto GNU ARM toolchain を使用して、カスタムのファームウェアを作ることができ、CANを介してモジュールへ転送されます。マシニング、評価、フィルタリング、データ・トラフィックのルーティングなどのすべてのオプションに対応します。



仕様

- NXP LPC211シリーズ マイクロコントローラ (16/32ビット ARM CPU)
- 32 kバイト EEPROM
- High-speed CAN チャンネル (ISO 11898-2)
ビットレート : 最大 1 Mbit/s 最大 40 kbit/s
- CAN 2.0 A/B 準拠
- CAN - RS-232間のデータ転送はビットレート最大 115,200 bit/s
- デジタル Input x1 / Output x1 (ローアクティブ)
- ステータス表示のための2色LED
- 10極 端子台(Phoenixタイプ) で接続
- 電源電圧 8 ~ 30 V
- 動作温度: -40℃ ~ +85℃
- CANインターフェイス経由でファームウェアの書き換え

品名・仕様

PCAN-RS-232

型番

IPEH-002100

納品内容

- プラスティック・ケースのPCAN-RS-232、対応コネクタ付き
- Windows® 開発用ソフトウェア
(Yagarto GNU ARM toolchain、フラッシュ・プログラム)
- プログラム例付きライブラリ
- マニュアル (PDFファイル)

必要事項

ファームウェアの書き換えにはPEAKのCANインターフェイスが必要です